

IV 事業概要

1 学芸事業

【1 展示関係】

(5) 新展示

②段ブロックコーナー

段ボール製の規格が統一されたブロック（以下、段ブロック）を自由に組み合わせることができるスペースを設けた。主な利用者を年少者と考え、安全に大型の構造物を制作することができる体験型展示とした。段ボールにも利用されているトラス構造を紹介し、構造による強度のちがいを説明したパネルを設置している。また、段ブロックを用いた制作を行っている星槎国際高校仙台学習センターの生徒による作品を展示した。

利用者の多くは未就学児～小学校低学年の来館者となった。これらの年代の利用者は保護者同伴で来館しているため、大人といっしょに人が入れるような大型の構造物をつくる例も多く見られた。段ブロックは使用されることによって損耗されるが、強度を増すような改良が進んでいる。また、使用できなくなった段ブロックはリサイクルされる。

